

このまちの100年

「熊本」

古くから九州の中心都市。大正期に上水道の整備や市電の開業、軍施設の移転が実施され商業都市としても発展しました。戦災や自然災害で大きな被害を受けましたが、そのたびに力強く復興を遂げています。



大正期～昭和初期

新市街の様子。左手ににぎやかな看板を掲げた二代目の電気館(映画館)が見える



昭和戦前期

昭和戦前期の二代目の市庁舎。奥に見える建物は、熊本通信局



昭和戦前期

長六橋。鉄橋が架橋され、熊本電気軌道の川尻線も通る橋となった



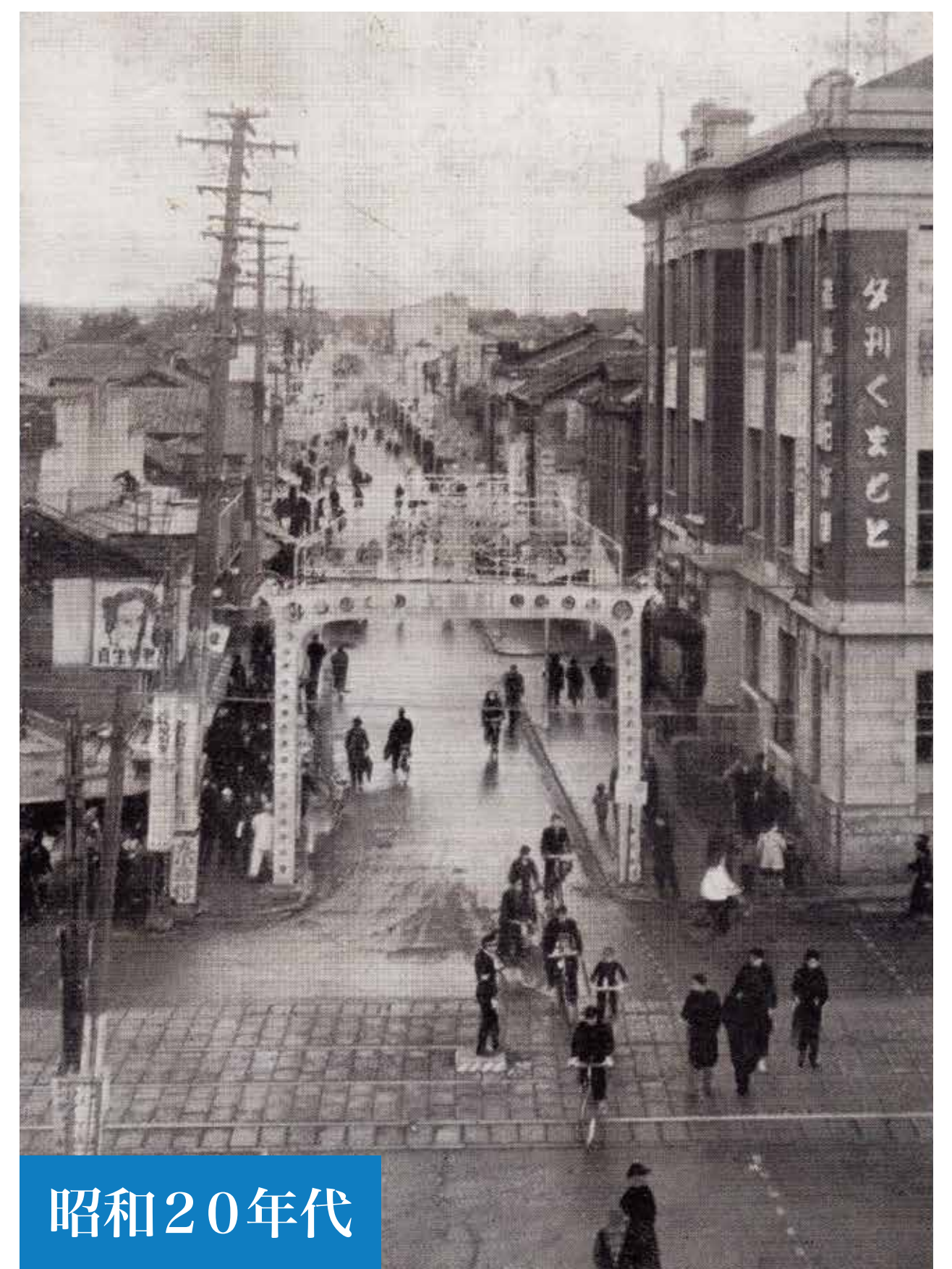
昭和戦前期

唐人町通り。そのにぎわいから『花の唐人町』ともいわれた



昭和戦前期

昭和5年、花畑町に県産物や郷土芸術品の販売を行う熊本市勧業館が開館した



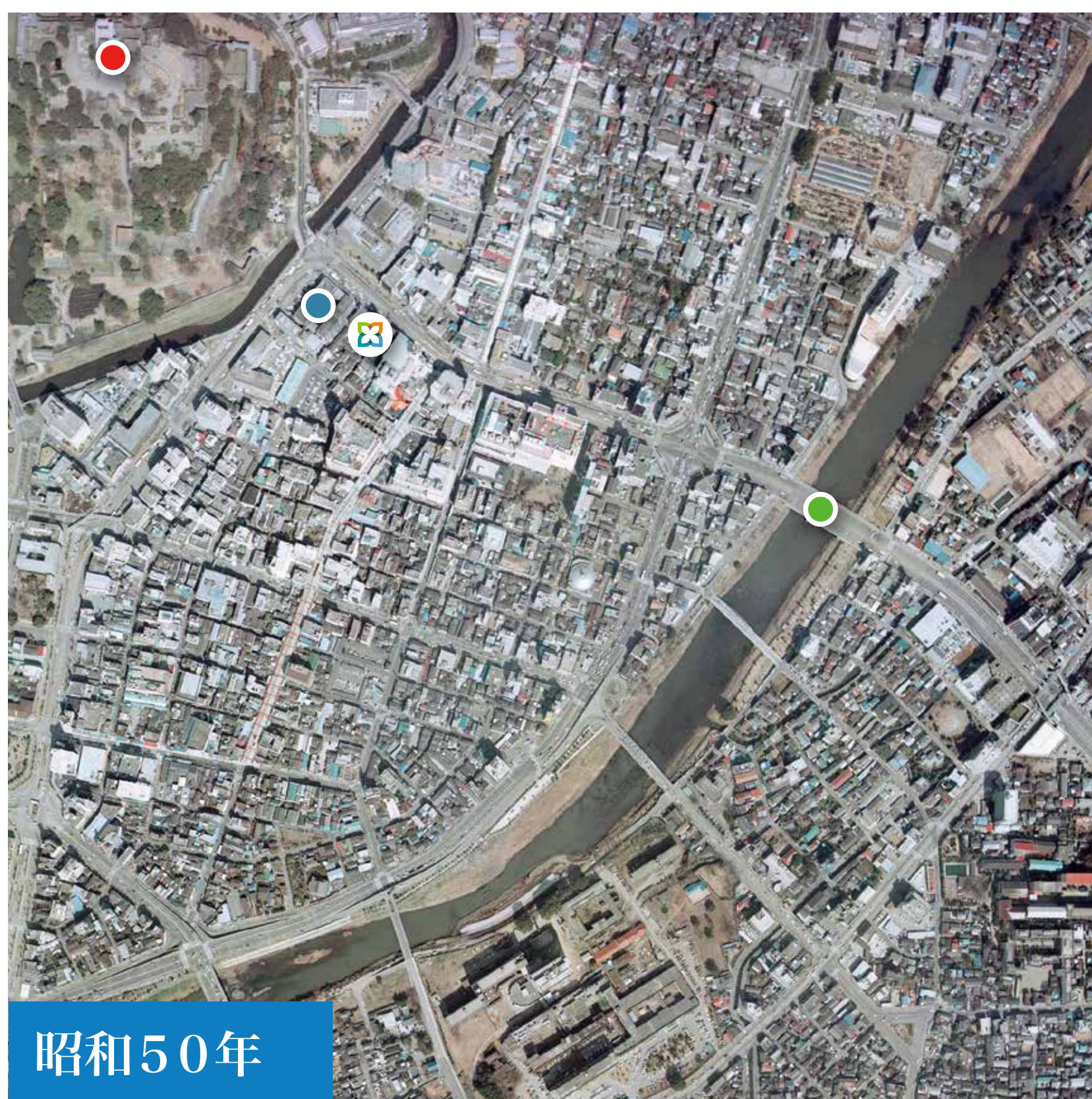
昭和20年代

上通。役人や学生が多く、市内で最もにぎやかな商店街といわれた

上空からみた熊本エリア



昭和22年



昭和50年



平成28年

●：現在地
●：熊本市役所 ●：大甲橋 ●：熊本城址／熊本城

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロモチ